



きゅうしょくだより

越前市北新庄小学校

青空にもくもくとした雲が上がり、本格的な夏が始まりました。今年も猛暑が予想されます。
気温が高く、蒸し暑い日が続くと体が暑さについていけず、食欲がなくなったり、疲れやすくなったり、頭がぼーっとしたりします。そのような体の不調を「夏ばて」といいます。楽しい夏を元気に過ごすため次のこと気につけましょう。

なつ よ ほ う 夏ばて予防

なつ しょくせい か つ 夏の食生活チェック

1 つめ 冷たいものの飲みすぎ や食べすぎに注意



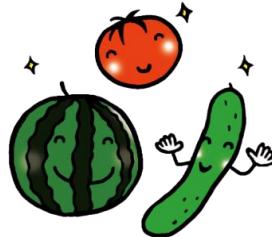
冷たいアイスやジュースばかり飲んでいると、おなかが冷え、胃腸の調子がおかしくなります。また冷やし中華やそうめんだけでは栄養がかなつてしまします。

2 あさ 朝ごはんをしっかり 食べよう



1日3回の食事は生活のリズムを整えるのに大事なはたらきをします。特に朝ごはんは1日を元気に始めるための大切な食事です。ご飯やみそ汁は夏の水分補給に役立ちます。

3 なつ や さい 夏野菜をたくさん食べ よう



太陽をたっぷり浴びた夏の野菜やくだものにはビタミン類、ミネラル(無機質)、そして水分がたっぷりです。食事だけではなく、すいかや生きゅうりはおやつにもいいですよ。

4 きょうにゅう わす 牛乳も忘れずに飲もう



夏休みに入ると飲まなくなる人もいるようです。成長期の吸収率のよいカルシウム源として、夏のスタミナ補給として、おやつや食事のとき飲みましょう。乳アレルギーのある人は豆乳や小魚などで補いましょう。

5 かれいぼう 暑に気をつけよう



暑いからと冷房の効いた部屋に長時間いると体調を崩してしまいます。涼しい朝などを利用して外に出て体を動かし、汗をかきましょう。寝るときは、タイマーなどを利用するとよいでしょう。

6 よ 夜ふかしをしない



楽しい行事の多い夏はついつい寝るのが遅くなりがちです。でも睡眠不足は夏の健康の大敵。早起きを心がけると夜は早く寝付けます。「早寝、早起き」をモットーに生活しましょう。

しょくいく 食育チャレンジ

それぞれの季節にたくさんとれる野菜や果物の絵が書いてあります。
○ のなかにその季節を書きましょう！

たのもの食べ物には、それぞれの地域でよく育ちたくさんとれる季節があります。
それぞれの食べ物が一番よくとれて、おいしくなった時期を食べ物の「しゅん」といいます。
栄養も満点ですよ。

